

スキークラブニュース

2017年6月号

発行責任者 T.K.

今回のクラブニュース 2017年6月号は回答用返信はがきを1枚同封しています。このはがき

は夏のイベント「身を守る方法を体験しよう」の回答をお願いしております。

第33回 クラブ総会開催報告

2016年度の活動を終え、次年度も“全員参加のクラブ運営の推進”を確認しました。総会議案書及び総会議事録をもとに以下に報告します。

【日時】 2017年5月14日(日) 14時00分から15時30分

【会場】 神奈川県ライトセンター 多目的室

【参加者】 出席27名 委任状38名 計65名

会員総数96名 会則12条より半数以上出席で総会成立。

議長:I.K. 書記:T.M.

【議事】

第1号議案 2016年度活動報告、第2号議案 2016年度収支決算報告

1)役員会報告

6/5、7/3、9/4、10/6、12/23、2017年2/25、4/2の計7回役員会を開催し、4回のクラブニュースを発行しました。「入会・退会などの事務局関連」「入出金状況」「スキーツアー・イベントの課題の検討」「クラブニュースの発行準備」「クラブ説明会準備」などを討議しました。

2)宣伝用チラシの作成報告

昨年 6 月から 9 月にかけて、I.K.・ T.M.・ Y.K.の 3 名で毎月ミーティングを実施。A4 版 500 部と二つ折り名刺サイズ 1800 部を神奈川ワークショップで印刷。12 月のシーズンイン研修会でお披露目しました。出席者にそれぞれ何部かお分けした他、ツアーの宿のホテルアルパインさんやロジカぶらぎさんに常設いただき宣伝にご協力いただきました。

3) イベント報告

●夏イベントは、「ブラインドの事をもっと知ろう」と題し、2016 年 7 月 31 日(日)にライトセンターで開催。今後のスキーツアーをもっと安全に楽しむために、少しだけ初心に戻って、パートナーがブラインドについて理解を深められるよう様々な体験と交流を行いました。NPO 法人ミニシティ・プラスの子ども達 3 名を含む 35 名が参加しました。

●秋イベントは、「楽しく歩いてトレーニング 横浜からの始まり」と題し、2016 年 10 月 2 日(日)に桜木町駅～馬車道～横浜公園～日本大通り～山下公園～赤レンガ倉庫～みなとみらい 21 を散策。28 名が参加しました。

※当初計画していたミニシティとの子どもたちとの共同イベント「楽しく歩いてトレーニング 都筑の歴史と文化ウォーク」は都合により中止としました。

●シーズンイン研修会は、2016 年 12 月 10 日(土)にライトセンターで開催。40 名が参加しました。第 1 部「海外のブラインドスキー事情」では、日本大学 S.N.准教授をお招きしてご講演をいただきました。第 2 部「私の見え方/滑り方」意見交換会では、ブラインドには見えなくなった経緯や現在の見え方、スキー歴、滑りやすいスキー誘導など、パートナーにはスキー誘導していた際に経験した「ヒヤリハット」の体験など、それぞれ率直に話してもらい有意義なグループディスカッションをしました。

4) 入会説明会報告

ツアー参加者募集時期に合わせ、10月15・16日の2日、説明会を開催。6名が参加しました。その他に4名が個別説明を受けられました。

5)スキーツアー報告

●岩原スキーツアーを2017年1月27日(金)~29日(日)に開催。35名(ブラインド13名、パートナー21名、キッズ1名)が参加しました。

●尾瀬岩鞍スキーツアーを2017年2月18日(土)~20日(月)に開催。43名(ブラインド12名、パートナー31名)が参加しました。

天候に恵まれたツアーでしたが、両ツアーともに怪我人が出て残念なツアーになりました。

6)サポーター制度の導入報告

「全員参加のクラブ活動」を目指し、「クラブ活動協力調査」を実施。多くの皆さんにサポーターとして、クラブニュースの印刷・発送、資料の点訳などのお手伝いをさせていただきました。また、新たに「イベント実行委員会」を立ち上げ、イベント活動のサポートをお願いすることとなり、「春のイベント(反省会及び懇談会)」でその活動をスタートしました。

7)収支決算報告

当初計画では赤字でしたがO.H.さんとK.E.さんからご寄附いただき、さらに30周年記念Tシャツの売り上げがあり黒字となりました。

<質疑応答>

第一号議案について

Q：説明のなかで運営の省力化との表現があったがそれは何か？

A：役員が多忙で負担が大きい。役割分担を見直し、役員を半分に減らした。

Q：事務的に行ってきた部分もあると思うが、出来た事、やった事などすべてを報告して、もっと活動を表に出していくべき。特に、出席していない会員に伝えることが大切である。

A：クラブニュースをうまく使って伝えていく。

意見：クラブ宣伝用のチラシは、出来が良く、とても好評だった。もっと有効に活かしたい。ブラインドにも、内容の具体的な説明があると良い。ニュースに入れてはどうか？

監査報告（監事）

・ ツアーで事故が起きた。次回以降の反省として欲しい。

事故後の対応で担当の実行委員に電話をしたが繋がらなかった。確認のために LINE で送ったところ、情報伝達ができた。電話だけでない連絡方法もあると気が付いた。ツアーにおけるリーダー、サブリーダー、本部の連絡方法について今後の課題として取り組んで欲しい。

・ ヒヤリハット情報の蓄積と共有は、対応が速やかで良かった。実行委員の今後に期待する。

・ マニュアルはより良いものを作り上げて行って欲しい。

・ 広報では、クラブ宣伝用パンフレットの活用方法を検討してほしい。

従来のパートナー募集は新聞だけであったが SNS 投稿もパートナー確保につながった。重要だと認識した。

・ スキーツアーにしか出てこない人への周知や対応も検討して欲しい。ブラインドだけでなく晴眼者も同様である。

第3号議案 クラブ会則改定 について

会計年度を旧：5月～翌年4月、新：4月～翌年3月に変更する

第4号議案 2017年度役員 について

イベント担当役員に S.S.、T.M.を選出した。

第5号議案 2017年度活動方針(案) 第6号議案 2017年度予算(案)について

2017年度活動の重要な課題は安全なスキーマの確保と考えています。スキー実行委員会での対応だけでなく、長年クラブで活躍されている皆様にもご協力をいただき、より一層の安全なブラインドスキーを確立したいと思います。また、矢部副会長を中心にブラインドスキーマニュアル(ブラインドスキーガイドライン)の見直しを予定しています。つぎに研修会・イベント関連ではイベント実行委員会を立ち上げ、より多くの会員による開催準備に関わっていただき、クラブ活動の全員参加を目指します。最後にクラブ運営にあたり、役員・実行委員の役割分担の見直し、世代交代によるクラブの活性化など検討して参ります。これらの目標は会員の皆様の同意と参加が不可欠と思われまますので、今後ともよろしくお願いいたします。

1. 2017年度総会の開催

日 時：5月14日(日) 14:00～16:30

会 場：神奈川県ライトセンター ※終了後は二俣川「大龍飯店」で懇親会

2. 秋のイベント

日 時：10月1日(日)

内 容；野島公園でバーベキュー

3. 春(翌年)のイベント

未定

4. 新会員募集

パートナーの充実は単に晴眼会員の確保という視点ではなく、安全・安心の観点からも重要となるのでマ

ニユアルの見直しや研修イベントとの連携を取りながら、広報対象も含め説明会期日や内容についても見直しと十分な検討を行います。

5. 研修会と懇親会

12月初旬を予定しています ※日程が確定次第、クラブニュースで告知します。

6. 2017年度定例スキーツアー

① 岩原高原ツアー 1月26日(金)~28日(日)

② 尾瀬岩鞍ツアー 2月17日(土)~19日(月)

7. クラブホームページ「声のきずな」の運営

8. 「クラブニュース」の発行 6月、8月、11月、翌4月を予定

<質疑応答>

質問：ツアーへの補助や備品購入に使用目的を限った積立金を明確にできないか？

回答：予備として、1年分の予算と考え、30万円前後を次年度繰越金にしている。2016年度までは、別に枠があったが分かりにくかったのでまとめた。

質問：明確な金額を役員会で決めてはどうか。

回答：役員会でも同じ意見が出ている。多すぎても良くないので1年分が無難ではないか。

質問：1年分とは直近の予算か？

回答：実績を平均したおよその金額である。

意見：現在の会員名簿が欲しい。入退会情報が欲しい。名前だけでも知りたい。

意見：役員の名簿も欲しい。

回答：入退会情報を報告する。

意見：役員、実行委員、企画役員の名前をクラブニュースに載せて欲しい。誰に相談したら良いのかわからない。

回答：次号に載せる方向で検討する。

質問：イベント担当新役員の清宮、丹野の任期はいつまでか？

回答：役員改選までの1年間である。

質問：今年度は夏のイベントはやらないのか。2016年度夏のイベントはとても有意義なイベントだった。

回答：今現在、開催は難しい。

意見：交流会としてやりたい。食事会でも良いのでは？交流の場の数を減らしたくない。

回答：来年度、実施を目指す。

意見：イベント役員をやってきた立場から、秋まで間が空き過ぎる。やはりできると良い。これまではやってきた。

回答：この場では公式には決まっていないが、サポーターの協力を得てやっていきたい。

回答：役員、実行委員が何でもやってくれるとは思わず、積極的に参加してほしい。

<<議案の承認>>

第一号から第六号議案まで、すべての議案が承認された。

////////////////////////////////////

【編集後記】

ご好評をいただいた30周年記念Tシャツの追加申し込みを受け付けます。買いそびれてしまった方、も

う一枚ほしい方などありましたら担当志村までご連絡ください。色はオリーブグリーンとイエロー、サイズは

SS から LL まで各サイズ揃えています。

広報担当：K.N. 編集協力者：I.K.

////////////////////////////////////

「身を守る方法を体験しよう」

地震がきたら、机の下にもぐる。火事で逃げる時はハンカチを口に当てるなど、私たちは子どもの頃から家庭や学校で教えられてきました。

思えば「ひなんくんれん」って言葉は、ずいぶん幼い頃から知っています。しかし、大人になってその機会はめっきり減りました。そこで、大人の「避難訓練」を開催することにしました!



場所は、**横浜市民防災センター**。ここでは、過去に実際に起きた、また今後予想される災害を疑似体験することが出来ます。最新技術をいかした、災害シアター、地震、火災シミュレーター、減災トレーニングルームなどがあり、インストラクターの解説付きでよりわかりやすく知る事ができます。

「出来る事と出来ない事を把握する」とても大事なことですよね。実際に震度7の揺れを体感すると、とても恐怖を体感するし、改めて自分自身に起こりうる事として考えます。安心、安全の確保。そしてわが身、大切な人を守る方法を学びに行きましょう!

【実施要項】

日時 2017年8月5日(土) 10時集合

集合場所 横浜西口ジョイナス地下街入口(目印はクラブの黄色い旗)

持ち物 昼食 飲み物 レジャーシート

- ・施設内には食堂、売店はありません。近くにコンビニ、弁当屋があります。各自ご用意ください。
 - ・室内食事スペースは狭いですが、敷地内には大きな木が茂るエリアがあり、その木陰を利用できます。
- 参加費 体験ツアーは無料

【スケジュール】

- 10時: 集合場所から横浜市民防災センターまで移動。徒歩15分ほどです。
- 11時~12時: 防災体験ツアーの後、お昼休憩。
- 13時30分~14時30分: 体験ツアーの続き、心肺蘇生法のレクチャー。実際にやってみましょう!
<ここで一次解散>
- 15時30分~: 二次会 モアーズ屋上「アロハテーブル・ハワイアン・ビアガーデン」会費 4500円。

【参加・不参加の連絡】

- ① 名前、②イベント、③二次会

それぞれの参加、不参加をお知らせください。

返信はがきは、I.M.まで。メールは、事務局まで。



【返信締切日】

返信締切りは、**7月18日（火）必着** ふるってご参加ください！

【誘導希望者へ】

横浜駅改札からの誘導希望者は、事前に実行委員 S.Y.まで、連絡をして下さい。

【問合せ先】

その他何か不明な点がありましたら、担当役員 T.M.まで、問い合わせください。

【イベントの出欠について（はがき・メール）】

身を守る方法を体験しよう

■①会員氏名： _____

■②イベントに参加します（家族・友人の参加 _____人）

イベントに参加できません

■③二次会に参加します（家族・友人の参加 _____人）

二次会に参加できません

■メモ： _____

【同封はがきの記入方法について（同封されていない人はメールで回答して下さい）】

はがきの切り落とした角を左下にした場合の上対角線にあたる右上の部分を切り落とした場合は参加とします。会員以外も参加する場合は人数を数字で回答して下さい。

そして、下側3分の1に「メモ」欄を設けました。何か連絡がありましたら、墨字、点字どちらでも結構ですので、記入下さい。

はがき回答が困難な場合はお手数ですが、実行委員（担当役員）T.M.までお電話でご連絡下さい。なお、視覚障害会員宛の回答はがきには表面（宛名面）下側に回答者の住所、氏名シールを貼っていますので、裏面（回答文面）への氏名記入は省略して構いません。

晴眼者は宛名面にシールを貼っていませんので、回答欄の最後に必ず氏名をご記入下さい。



かながわブラインドスキークラブ 2017秋のイベント

「秋のバーベキュー大会」

残暑もひと息つき、秋色がいよいよ濃くなる季節です。シーズンに向けてスタミナをつけ、会員同士の親交をさらに深める機会としてバーベキュー大会を開催します。奮ってご参加下さい。

【実施要項】

日時 10月1日（日）10時～16時半

集合場所 京浜急行 金沢文庫駅

開催場所 野島公園バーベキュー場（えっ？外でも生ビールが飲めるの?!）

詳しくはクラブニュース次号にて。乞うご期待！